

事務連絡
令和8年1月20日

関係者 各位

関東東海北陸農業試験研究推進会議
水田作畑作・作業技術部会副部会長:水田利用研究領域長 白土宏之)

令和7年度関東東海北陸農業試験研究推進会議
水田作畑作・作業技術部会 北陸栽培技術研究会について

標記研究会の開催については、中日本農業研究センター関東東海北陸推進会議ページ(最終項のURL参照)においてもお知らせ致した所ですが、関係者各位のご参加と資料作成をお願いいたします。

記

1. 開催日時: 令和8年2月26日(木) 13:10~17:00

2. 開催方法:

Teamsを利用したWeb会議で開催

3. 趣旨:

今年度は北陸地域において急速に進む経営規模の拡大に対応した水稻栽培技術について課題を整理、北陸各県の研究状況について情報を共有し、今後の研究方向と連携を検討する。

4. 議事次第:

1) 部会長挨拶	13:10~13:15
2) 話題提供	
① 経営規模拡大に対応した水稻の作期分散技術について(仮) 中日本農業研究センター水田利用研究領域 作物生産システムグループ 大平 陽一	13:15~13:45
② 新潟県下越地域における「NARO方式乾田直播」の取り組みと作期拡大策について(仮) 中日本農業研究センター研究推進部 技術適用研究チーム 山口 弘道	13:45~14:15
③ 園場の乾きやすさの指標「先行降雨指数」と「機械作業可否判断アプリについて」(仮) 北海道農業研究センター 寒地畑作研究領域 環境病害虫グループ 小南 靖弘	14:15~14:45
休憩	14:45~15:00
3) 各県からの情報提供	
新潟県農業総合研究所、富山県農林水産総合技術センター、石川県農業総合研究センター、福井県農業試験場(各県20分)	15:00~16:20
4) 総合討議	16:20~16:45
5) 今後の研究会の開催に関する意見交換、	16:45~16:50
6) その他・事務連絡	16:45~16:55
7) 閉会挨拶	16:55~17:00

5. 提出資料、締め切り日について

1) 話題提供(①～③講演者)

講演時間は質疑を含め 30 分です。配布資料は A4 印刷資料 (Word ファイル 余白各々 25mm 以上)、または講演用のパワーポイントファイル(スライド 4 枚/ページで PDF ファイルを作成予定)をご提出下さい。配布資料は 2月 19 日(水) までに事務局 山口宛 (yamaguchi.hiromichi180@naro.go.jp) にメール添付ファイル等にてご提出下さい。会議前日までに参加者へ PDF ファイルで配信予定です。

2) 各県からの情報提供

研究会当日の各県の持ち時間はそれぞれで約20分とさせて下さい。ワードファイル別紙2「令和7年度北陸栽培技術研究会_報告書様式(経営規模の拡大に対応した水稻栽培技術)」に記載の上、2月 19 日(木) までに事務局 山口宛 (yamaguchi.hiromichi180@naro.go.jp) にメール添付にてご提出下さい。文字化け等が危惧される場合はPDF 化してから送付して下さい。本資料は関係者限りながら配布資料としますので、ご了承のほどお願いいたします。資料の提出が遅くなる場合等は、上記日時までにご連絡下さい。

発表はパワーポイントの利用も可とします。パワーポイントを使ってご発表される場合も2月 19 日(水)正午 までに事務局 山口宛 (yamaguchi.hiromichi180@naro.go.jp) にファイルをメール添付にてご提出下さい。

6. 研究会参加申し込みについて

別紙1「R07北陸栽培技術研究会_申込書」に必要事項を記入し、2月 19 日(木) までに 事務局山口宛 (yamaguchi.hiromichi180@naro.go.jp) に、E-mail 添付ファイルにてご提出下さい。

7. 連絡先

事務局：農研機構中日本農業研究センター研究推進部 技術適用研究チーム

山口 弘道

E-mail:yamaguchi.hiromichi180@naro.go.jp Tel:025-538-9341 Fax:025-524-8578

申込書のファイルは、「中日本農業研究センター 関東東海北陸推進会議」

(http://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin_kaigi/)

→「令和7年度 推進会議・現地研究会等開催予定」内の北陸栽培技術研究会部分にあります。